

報道機関 各位

記者発表資料  
 平成21年8月28日(金)  
 問い合わせ先：  
 さいたま市教育委員会学校教育部指導1課  
 担当：浅野、山浦  
 電話：829-1660  
 内線4058

## 理科支援員等配置事業の実施について

小学校理科の授業の活性化と充実を図り、理科好きな子どもたちを増やすために理科支援員等配置事業を実施いたします。

- 1 事業目的      本事業は、研究者・技術者、大学(院)生等の有用な外部人材を、理科支援員や特別講師として小学校5、6年生の理科の授業に配置し活用することで、理科の授業における観察・実験活動の充実を図ることを目的としています。
  
- 2 事業内容      理科支援員の配置  
                  平成21年9月から平成22年2月末日までの間で1校につき21日間、さいたま市立小学校に理科支援員を配置します。理科支援員は、小学校5、6年生の理科授業に関して、観察、実験等の準備及び後片付け、観察、実験等の実施の支援、理科室及び理科準備室の整備等を行います。大学生、退職教員、地域の方などを配置する予定です。  
                  特別講師の派遣  
                  平成21年度中に1回、さいたま市立小学校に、特別講師を派遣します。特別講師は、小学校5・6年生を中心に科学に関する特別授業を実施します。大学教員や企業技術者、理科教育の振興に対する関心及び知識を有する方などを派遣する予定です。
  
- 3 事業の経過      さいたま市では、従来から知育の総合的な振興策「学びの向上さいたまプラン」に「さいたま市理数教育推進プログラム」を位置付け、理数大好きスクール推進事業等を実施し、理数教育の充実に努めてきたところです。  
                  これまで、学校への人的支援として、埼玉大学と連携して理科の授業を補助する「サイエンスアシスタント配置事業」(4校実施)や、先端的な科学に関する授業を実施する「特別講師派遣事業」(10校以上)を実施してまいりました。  
                  教育委員会といたしましては、理数教育の一層の充実を図るため、サイエンスアシスタント配置事業、特別講師派遣事業を承継、拡充するため、理科支援員等配置事業を実施し、9月から市立小学校全校に理科支援員を配置するとともに、特別講師を派遣します。
  
- 4 事業の特色      理科支援員の全校配置は、政令市でさいたま市と川崎市だけです。